

益城の文化財 (25)

ぐんぎょくさんかいじょうじ

群玉山皆乗寺 (福田)

群玉山皆乗寺は、鎌倉時代に福田寺の末寺として福原村・谷崎に開基されました。当時の福田寺は、朝来山の麓に位置し、天台宗の名刹として三十六堂と十二の門からなる大寺院でした。福田寺は、女人禁制の寺院であったことから、登山口に当たる福原・谷崎は、女人参詣者の足止めの場となりました。この場所に、関西近江の地から来た尼僧「妙禅尼」が万治2（1659）年に寺院を開基したことが皆乗寺の起源とされています。

開基当時は「浄見寺」とされていましたが、細川家の「浄見院」の院号と同じであることから、宝永6（1709）年に「皆乗寺」と改めました。2代目である宗貞（栗津三郎）が寺院住職として元禄7（1694）年に本堂を建立するまでの35年間は、小堂を構えて宗教活動をおこなっていましたが、その後、畑中・品石に移転し大水害や享保の大飢饉等幾多の被害を経て、元文2（1737）年に現在の田中地区に移転しました。現在本堂には、本尊「阿弥陀如来立像」が安置され、境内には本堂・山門・鐘楼があります。

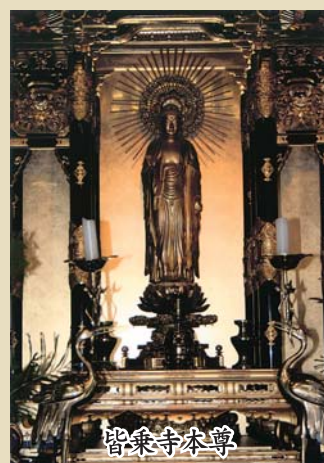
皆乗寺三百数十年の歴史の中では京との関わりも深く、宗教・詩歌等の筆書が多数残されています。また、代々住職により記録された『皆乗寺誌』は、江戸時代の生活の様



皆乗寺全景

子や自然災害・火事・伝染病の流行などが克明に記録されていて当時の様子を知る貴重な資料です。

皆乗寺は現住職で13代目となり、日々の宗教活動の他、年間行事として一月の御正忌・報恩講・春三月の彼岸会・秋九月の彼岸会がおこなわれ、門信徒が寺参りに集まります。



皆乗寺本尊

参考文献 栗津宗英『皆乗寺誌』

写真提供 皆乗寺住職 栗津氏

益城町文化財保護委員会

益城町文化会館自主事業

アーミーサウンズ inましき

陸上自衛隊西部方面音楽隊



4月19日(土) ■開場／午後1時30分
■開演／午後2時

●入場無料 入場整理券が必要です

- 定員に達しました場合は、入場をお断りすることがあります。
- ご来場の際は、できるだけ公共の交通機関をご利用ください。
- 就学前のお子様の託児を実施します。4月12日(土)午後5時までにお申込ください。
- ブルームの会会員の方も入場整理券が必要となります。
- 整理券のお求めは…益城町役場／益城町文化会館／JA上益城広安支所／益城町内各郵便局／のぐち酒屋（広崎）

●問い合わせ先 益城町文化会館 TEL 096-286-1511
<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/bunka/>



箏：蓼田由美子さん
(西部方面音楽隊後援会会員)

空の玄関口

ましきまち
益城町



広報 ましき

2008. 4月号 No. 379

発行／益城町

編集／秘書広報課

〒861-2295

熊本県上益城郡益城町宮園702

TEL 096-286-3111

FAX 096-286-4523

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/>
<携帯サイト>

<http://www.town.mashiki.kumamoto.jp/mobile/>

印刷／(株)城野印刷所

本紙は再生紙を使用しています